



# にじのかけ橋

発行／特定非営利活動法人にじのかけ橋

〒658-0054 神戸市東灘区御影中町8丁目3-14

電話 078-842-7765

E-mail: niji@nijikake.com

ファックス 078-842-7790

http://www.nijikake.com

## 生きる力を！

理事長 武田 純子

永年の知り合いに、一人暮らしをしている今年還暦を迎える、脳性まひで四肢障害のある男性がおります。4人兄弟の末っ子でもある彼は、きっと両親健在中は大事に育てられていたんだと思わせる雰囲気を持っています。彼の一人暮らしに至った経緯には紆余曲折ありますが、周囲に彼を支える沢山のサポーターがおり、人を呼び寄せる不思議な魅力もあります。加えて人使いも荒い・・・（冗、ウイ）。何と言っても周囲の人たちに対して感謝の気持ちがとてもあつい。「ひとり暮らしがしたい」「自立したい」という相談には自身の体験を踏まえて相談にのってくれるのも彼の役割です。

神戸市重度心身障害児（者）父母の会が、去る5月26日に50周年を迎えました。「にじのかけ橋」は東灘支部の有志が母体となって設立しました。「地域にこんなサービスあったらいいな」を描きながら活動して今日に至っております。

障害福祉の仕組みが年ごとに見直され、神戸市も各団体、各分野からの要望を受けて、保健福祉計画が策定されています。同時に保護者の負担も軽減しましたが、家庭と学校、あるいは家庭と放課後デイ、また家庭と通所する事業所が、普段からもっと連携して「生きる力」を積極的に培っていくという体制

が、今後、益々重要になってくると思います。

にじのかけ橋が大事にしているひとつに「自立に向けて」という目標があります。重度の人も軽度の人も「生きる力」は必ず必要であり、事業所任せ、学校任せではなく連携して身につける、切れ目のない支援・訓練・体験が「生きる力」にもつながっていくのではないのでしょうか？例えば、家族の反対を押し切って一人暮らしに挑む人もいれば、少し後押しをしたら自立に向けた生活が出来そうな人・・・でも後者の場合はなかなか家族が踏み切れないのが現実です。その中で



希望と現実を見据えて、半年ごとに見直す個別支援計画では、親の願いと、本人の思いが噛み合わないことが大変悩ましい課題です。

利用者ひとり一人の「生きる力」を育み見守っていく為には支援者自身が気持ちの余裕と大きな親心を常に持っていなくてはならないのだと気づかされます。

まずは、私自身の懐を大きくすることからはじめようと思う今日この頃です。

# ラララ エンジョイ スマイル プロ

## 「つながりを大切に」

協同の苑 もとやま園 施設長 玉木伸宜

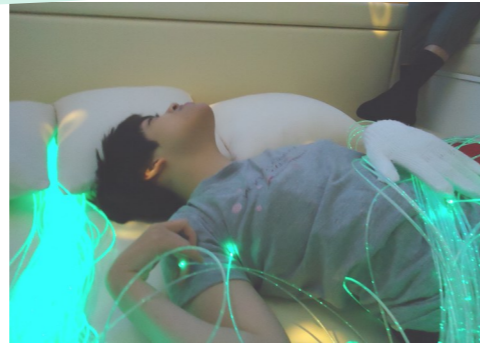
昨年、神戸市より運営移管を受け、協同の苑 もとやま園はスタートしました。活力あるコミュニティエリアで施設運営ができることに感謝すると共に、そこで果たすべき役割について模索している毎日です。

そのようななか、施設を開かれた場とするために、私たちが意識している言葉のひとつに「シェア」というものがあります。

これは施設機能を地域の方にも使っていただくと同時に、私たち自身も地域に出向くことで、ハード面のみでなく考え方や体験も共有していく意味を含んでいます。

これまで公立時代に行っていた交流行事に加え、まずは私たちの特色のひとつであるスノーズレン関連の設備を外部の方にも使っていただくことなどで、人の多様性を認め合える場として役立っていければと考えています。

## スノーズレン体験



協同の苑 もとやま園のご厚意で、充実した設備の二つのルームでスノーズレン体験をしました。

感覚刺激が受けられるホワイトルームでは、ウォーターベッドによこになり、心地よい音と光に包まれてリラックスし、アクティブルームでは、ボールプールにすっぽりと浸かってはしゃいだり、トランポリンやクライミングに挑戦するなど、事業所ではできない体験をしてとてもいい表情が見られました。

乗り物好きな「にじのかけ橋」「なないろ」の利用者さんが集まって出来た活動。色々調べてまとめて発表の機会もつくっています。

## のりものサークル

ヘルパーさんと出かけたときに、大好きな電車や飛行機の写真を撮ってみんなに見てもらおうのがうれしいです。活動発表の時はのりものクイズを考えてみんなに答えてもらいます。緊張するけど楽しいです。新しくボランティアさんも参加してくれました。まだまだ撮りたい！調べたい！ものいっぱいです。



## 心が躍る楽しさを！！

リズム体操指導 高倉美由紀

最初は固まっていた表情も曲が進むにつれてみんなでイェーイとハイタッチ！職員の方にフォローしていただきながら、お陰様でリズム体操を実現する事ができました。まだまだ手探りの中ではありますが、皆さんと体も心もリフレッシュできる様これからも楽しんでいきたいと思えます。



## NEWプログラム ♪ リズム体操

「体を思いっきり楽しくうごかした〜い」という「にじのかけ橋」の利用者さんの声をもとに、リードしてくださる先生に来ていただいてスタートした活動。みんなで作った“カラフルポンポン”を手に、色々なジャンルの曲に合わせてダンス・ダンスで楽しんでいます。

## 土曜活動

「なないろ」で初めて、外部より「ポップコーン」に来ていただき人形劇を観劇しました。当日は「にじのかけ橋」「ぶどうの木」の利用者さんも参加し、人形に直に触れるコーナーもあって、みんな笑顔で賑やかに過ごしました。



## リズムタイム



「ぶどうの木」では、ビートルズなどのBGMにのせて、ドラムでリードし、打楽器で楽しんでいます。勢いよく太鼓を叩きご満悦。また、それぞれの楽しみ方があるようで、音の鳴る方に顔を上げ、楽器に手を乗せて振動を感じ、リズムに乗って身体を揺らす...心地よいひとときです。

## 外出

「なないろ」全員でメリケンパークに行きました。当日は神戸開港150周年記念事業のイベント開催中で、色々な屋台も沢山、人も沢山。ちょうど出演するAKB48のリハーサル中で、思いがけず生うたも聞くことができ、みんな大喜びでした。



## 新しい仲間

### 『よろしくおねがいます』



にじのかけ橋 高木敏江（母）  
3月に青陽東養護学校を卒業して4月からお世話になっている高木沙綾です。「にじのかけ橋」に通うことを毎日楽しみにしています。たまにテンションが高すぎて熱が出てしまうことがありますが、皆さんにあたたかく見守っていただいております。

♡ ハートケアだより ♡

「いますぐに、まっすぐに」

管理者・サービス提供責任者 鷺池美智子

私たちが日々利用者さんと接する中で、すぐに対応しないといけない事がたくさんあります。そう、利用者さんは待たない！！ゆっくり考えている時間はありません。だからこそ、いますぐに行動しないとイケません。そして、利用者さんの思いをありのまま受け止めて寄り添い、ご家族の願いや思いにもまっすぐに向き合いたいと思います。また、一步を踏み出して自立しよう！頑張ってみよう！という人の背中を押す…。これからも一生懸命に生きている人、これから歩き出そうとする人をまっすぐに支えていきたいと思っています。



私事ですが、3年前に観たTV番組でヘアードネーション（小児がん等の子供たちにウィッグを贈るために髪を提供する事）を知りました。すぐに伸ばし始めて、先日、髪を送る事が出来ました。こんな小さな出来る事が広がっていけば…と思います。

「今日はどこ行く？」

小南麻美（利用者の母）

乗り物大好き小学2年生。親としては、息子に図鑑やDVDだけではなく、本物を見せてやりたいし乗せてやりたい。いろいろな所に出かけて、体験を積ませてあげたいのです。

しかし、大きな壁があるのです。公共交通機関を使うより、車で連れて行った方がだんぜん楽！バスなんて、車椅子をどう乗せれば良いのかさえ、わかりません。年の離れた姉たち（中・高生）と共通で楽しめる所などなく、つい上の子優先…。この壁を乗り越えてくれるのが、毎週水曜日のガイドヘルプ。新幹線や飛行機見学からネズミとり中の白バイにタッチまで、親にはできない「わくわくお出かけ」。ヘルパーさんには、感謝<sup>2</sup>です。水曜日だけは、熱が出ませんように、雨が降りませんように。

◇ヘルパーさん 大募集！！

空いている時間を有効に使っていただけませんか？ ぜひ、お電話ください。  
078-842-7793（担当：さぎ池）

<特定非営利活動法人にじのかけ橋 役員>

理事長 武田純子 副理事長 松田安修  
理事 岡崎充男 西村美絵子 田中康 松井秀成  
監事 藤井建治

<職員・スタッフ>

施設長 岡崎充男  
事務 高坂恵美子  
嘱託医 金岡利和 山田和子  
森垣 驍  
○生活介護 にじのかけ橋  
主任 長田祐子  
看護師 内田八重子(なないろ兼務)  
支援員 嶋本静代 城戸昇 吉田恵子  
花崎加葉 奥村久美 春田佳寿世  
スタッフ 池田恵子 西村美絵子  
ドライバー 笹田健次郎 本屋敷四郎 淵野好己  
村上公朗 笠井睦生

○生活介護 ぶどうの木  
主任 木田京子  
看護師 本間ヒロ子  
支援員 吉田直美 辰巳 仁  
ドライバー 池野利仁

○生活介護 なないろ  
主任 羽田晋也  
支援員 真田京子

○居宅介護 ハートケア「にじのかけ橋」  
管理者・サービス提供責任者 鷺池美智子

新入職員紹介

H28.10月 支援員 城戸 昇  
H29.2月 支援員 花崎 加葉  
H29.8月 支援員 奥村 久美  
H29.10月 支援員 春田佳寿世

○生活介護 にじのかけ橋 神戸市東灘区御影中町8丁目3-14  
Tel. 078-842-7765/Fax. 078-842-7790

○生活介護 ぶどうの木 神戸市東灘区深江南町2丁目9-7  
Tel/Fax. 078-451-8850

○生活介護 なないろ 神戸市東灘区御影本町2丁目15-2-301  
Tel. 078-821-7716/Fax. 078-821-7711

○居宅介護 ハートケア「にじのかけ橋」  
神戸市東灘区御影中町8丁目3-14  
Tel. 078-842-7793/Fax. 078-842-7790

∞編集後記∞

いきいきと、心地よく、楽しんで、嬉しくて・・・魅力ある笑顔がこぼれる場面が蘇ってきます。新しいプログラムが始まり、活動の場を広げた1年でした。支援の場で悩むことも多いのですが、私達は笑顔に力をもらい前向きに取り組んできました。

外部のご協力に感謝し、今後も楽しい雰囲気づくりに努めていきたいと思っています。

(編集委員：木田・羽田・長田・池田・山田)